

## 2024 年度 モバイル SINET 実証実験 募集要項

### 1. 趣旨

国立情報学研究所（NII）は、日本全国の大学等の学術情報基盤として、学術情報ネットワーク（SINET）を運用しています。通信の手段としてモバイル網の活用が多領域に拡大している中、幅広い研究活動をサポートするため、モバイル網を SINET への接続環境として活用する広域データ収集基盤、及びモバイル SINET（前期より改名）の実証実験を 2018 年度から 2023 年度まで 3 期にわたって実施しました。

本基盤では、本実証実験用の SIM カードを発行し、各実証実験参加者がデータ処理に用いる計算機環境までを閉域網で接続して、セキュアに研究データを送受信可能な環境を提供しました。本実証実験を通じ、地震研究や気象観測・予測、遠隔病理診断等の幅広いテーマにおける研究成果創出に寄与しております。

2024 年度からも引き続きモバイル基盤を提供します。モバイル網環境を活用する研究分野と利用者数の更なる拡大、また既存研究分野における研究の更なる高度化を目的として、次のとおり実証実験を実施いたします。

### 2. 募集対象・テーマ

モバイル網を利活用した、広域・遠隔地での研究データ収集や共同研究、IoT 関連研究など幅広い分野の研究提案を募集いたします。

なお、実証実験のテーマ及び成果については、支障の無い範囲で SINET の Web ページや発表資料等に活用事例として公開を予定しております。

### 3. 提供する実証実験環境

- (1) 民間モバイル網の中に構成された SINET 専用の仮想閉域網を用いて、遠隔地等にある実験機器等を大学等（SINET 加入機関）の計算機や SINET 直結クラウドにセキュアに接続する環境を提供します。
- (2) 原則として SINET VPN サービスを用いた VPN 上での通信環境のみを提供いたします。モバイル網からインターネットへ直接接続はできません。また、本基盤上に設定される VPN は、原則各実験参加グループ内で閉じたものとして提供します。
- (3) 本基盤の利用においてモバイル網接続に必要な SIM カード等の費用は、実験参加グループで負担頂きます。また、事前に利用地域における通信環境をご確認下さい。
- (4) 発行する SIM カードは本基盤における通信利用専用となり、実証実験期間以降の延長利用はできません。および、SIM カードの目的外利用を禁止いたします。
- (5) 本基盤で利用する SIM カードを搭載する観測機器は、各種 SIM カードにおける動作確認状況をご確認の上、全て実験参加グループでご用意下さい。なお、NII 側では端末の動作は保証いたしません。
- (6) 本基盤の利用にあたり、技術基準適合証明等を受けていない観測機器の使用は禁止いたします。

※参考 総務省電波利用ホームページ | 技適マーク、無線機の購入・使用に関する  
こと

[http://www.tele.soumu.go.jp/j/adm/monitoring/summary/qa/giteki\\_mark/index.htm](http://www.tele.soumu.go.jp/j/adm/monitoring/summary/qa/giteki_mark/index.htm)

#### 4. 応募資格

実証実験の提案代表者が SINET 加入機関に所属していることを条件とします。なお、提案代表者が複数の機関で応募資格に該当する場合は、いずれの機関で応募いただいても差し支えありません。および、グループ内の提案代表者以外の実験参加者については、下記の応募資格を必ずしも満たす必要はございません。

※SINET 加入資格を有する機関

- (1) 大学、短期大学、高等専門学校、大学共同利用機関等
- (2) 国立情報学研究所の事業に協力する機関
- (3) 国公立試験研究機関並びに研究又は研究支援を目的とする独立行政法人及び特殊法人
- (4) (1)～(3)に定める機関と共同で研究等を行う機関
- (5) 学会、学術研究法人及び大学に相当する教育施設等
- (6) 研究を目的とするネットワークの参加機関
- (7) その他国立情報学研究所長が適当と認めた機関

また、本実証実験の応募資格および SINET への加入に関するご相談は「13. 提案書提出先・お問い合わせ先」までお願いいたします。

#### 5. 実証実験実施期間

2024年4月1日（月）から2028年3月31日（金）まで

#### 6. 提案方法

「2024年度 モバイル SINET 実証実験 参加提案書（様式1）」に必要事項を記入した電子データを、「13. 提案書提出先・お問い合わせ先」に電子メールで提出ください。

#### 7. 提案書の提出期限

募集期限：2027年3月31日（水）

※期限内において選定は随時行います。

#### 8. 選定方法および選定結果の通知

実証実験の選定は、NII 学術ネットワーク研究開発センターにおいて書面審査及びヒアリング等により行います。なお、選定結果については、提案書受領後 2 週間程度で提案代表者に通知いたします。

## 9. 実証実験にあたっての遵守事項

- (1) 実験参加グループは、本基盤を実証実験の目的のみに利用するものとします。また、本基盤の利用におけるセキュリティ対策およびインシデント発生時の対応は実験参加グループの責任において行うものとします。
- (2) NII が不適切と判断した場合は、当該実験参加グループにおける本基盤の利用を一時中止または提供終了することがあります。
- (3) 実証実験の実施に伴い、本基盤以外の SINET サービス（VPN 等）を利用する際は、「SINET ネットワークサービスガイドライン」を踏まえ、該当サービスの利用申請が別途必要になります。

## 10. 成果報告等

実証実験の実施にあたり、中間報告書および最終成果報告書を提出いただきます。時期等については下記「11.実証実験参加の流れ」をご参照ください。報告書は「13.提案書提出先・お問い合わせ先」に電子データを電子メールでお送りください。報告書の様式は SINET Web ページに掲載いたします。

※設定手配中・計画遅延等により報告書提出依頼時点においてモバイル網のご利用がない場合でも、報告書のご提出を頂きます。

## 11. 実証実験参加の流れ

- ・ 実験参加グループ→NII : 参加提案書の提出
- ・ NII→実験参加グループ : 選定結果の通知（随時）
  - ※選定は随時行います。応募から 2 週間程度の選定期間を経て随時結果を通知します。
- ・ 実験参加グループ : (1) 実験環境構築（SINET 利用申請等を含む）  
(2) 実証実験の実施（～2028 年 3 月 31 日）
- ・ 実験参加グループ→NII : 中間報告書の提出（2025 年 4 月・2026 年 4 月・2027 年 4 月の 3 回を予定）
- ・ 実験参加グループ→NII : 最終成果報告書の提出（2028 年 4 月中予定）

※詳細な手続は、選定結果の通知後、必要に応じて、NII から提案代表者へ連絡します。

※実験計画等の変更により、上記期間内で実証実験の中止も申請により可能です。

## 12. Q&A

Q. 実証実験に採択された場合、SIM カードはすぐに発行されるのでしょうか？

A. SIM カードの発行、および VPN の利用には利用申請書の提出が必要です。設定手配の都合上、申請書の受領完了から開通まで 1.5～2 か月程度掛かります。

Q. 端末からデータ処理環境等（データ送信先）への上り通信のほか、端末を制御するための下り通信や、端末間の通信はできますか？

A. 可能です。本基盤は、SINET VPN サービスを用いて、実験参加グループ内で閉じた VPN

上での利用を想定しており、その VPN 内で任意の通信が可能です。

Q. 発行 SIM カード数の制限はありますか？

A. 本基盤全体で発行可能 SIM カードの上限を設けております。参加提案書に記載の利用計画に則った枚数の発行を行いますが、顕著に希望枚数が多い場合（目安として 20 枚以上）は以下対応を実施する場合がございますので、ご了承の程お願いいたします。

- ・発行後、数ヶ月利用実績のない SIM カードがございます場合、利用停止対応の可否についてご連絡いたします。

- ・ご連絡が取れない場合、弊所判断で利用停止措置を取る場合がございます。

- ・中間報告書のご提出がない場合も、利用停止対応の可否について打診を差し上げる場合がございます。

また、実際の利用申請枚数と、参加提案書に記載された利用計画枚数で大幅に差が見られる場合、参加提案書の再提出を依頼する場合があります。

Q. 本基盤の利用において、SIM カードのキャリア指定は可能ですか？

A. 本基盤のキャリアはソフトバンク社のみとなっており、他のキャリアは利用できません。

Q. 端末からのデータ処理環境等（データ送信先）への接続に際し、必要要件はありますか？

A. 接続先とする大学等の機関またはクラウド環境等が SINET に直接接続されている必要があります。接続にあたっては SINET 接続責任者（LAN 管理責任者）・情報処理担当施設等と調整をお願いいたします。また、SINET 側の閉域網は L2VPN サービス利用で構築します。

Q. 本基盤を利用したデータ解析環境構築に有効な、推奨ツールはありますか？

A. NII が開発した広域データ収集・解析プログラム開発支援ソフトウェアパッケージ「SINETStream」(<https://www.sinetstream.net/>)を提供しています。本パッケージの API を利用することで、本基盤を介したデータの収集・蓄積・解析を行うプログラム開発が容易に実施できます。

### 13. 提案書提出先・お問い合わせ先

国立情報学研究所 学術基盤推進部 学術基盤課 モバイル SINET 担当

E-mail: [wadci@sinet.ad.jp](mailto:wadci@sinet.ad.jp)